

はじめてのクラシック

INTRODUCTION TO CLASSICAL MUSIC

イラスト: IKE / 文: 松井治伸

半生をかけて実現させた壮大な夢

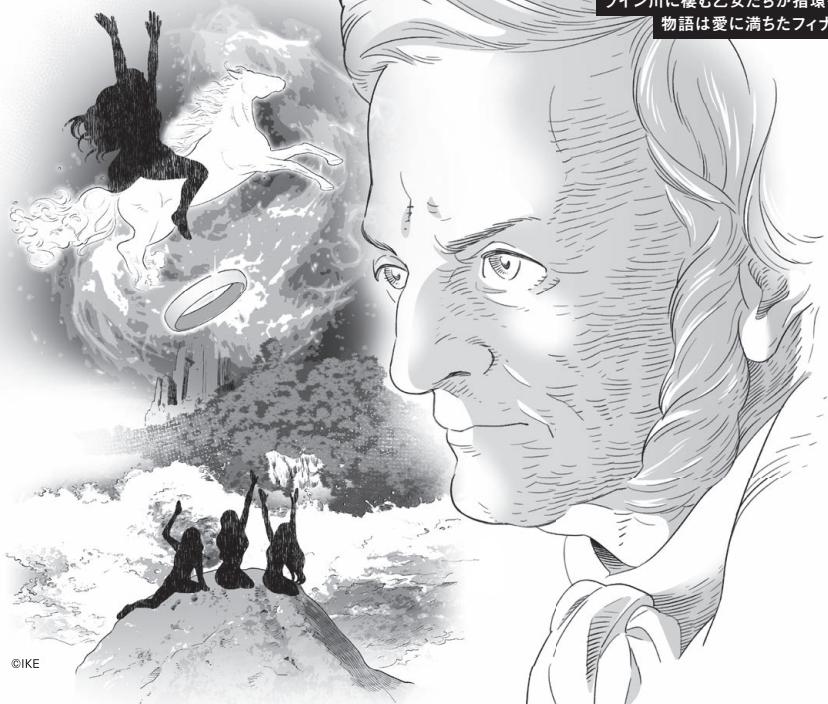
リヒャルト・ワーグナー

Richard Wagner (1813-1883)

A

2026
FEBRUARY
[第2057回]

《指環》最後の楽劇『神々のたそがれ』では、
神々の長の娘ブリュンヒルデが愛馬とともに
身を投げ打って争いに終止符を打つ。
ライン川に棲む乙女たちが指環を取り戻し、
物語は愛に満ちたフィナーレへ



©IKE

『楽劇「ニーベルングの指環」』は、世界を意のままにできるという指環をめぐる愛と欲望の物語。全4部作、演奏に15時間を要する一大巨編です。ワーグナーが最初の構想を練ったのが35歳の時。その後、彼は革命運動に身を投じ、富豪の人妻と恋に落ち、離婚をし、結局は弟子の妻でリストの娘であるコジマと再婚、と波乱万丈の人生を歩みます。その間も『指環』の作曲を続け、構想から26年にして完成を見ました。自作を上演するバイロイト祝祭劇場の建設も実現させ、全曲が初演された時、ワーグナーは63歳。彼は半生をかけて自分の夢をかなえたのです。